

**KFA 第43回熊本県女子サッカー選手権大会 兼
皇后杯 JFA 第46回全日本女子サッカー選手権大会 熊本県大会**

- 1.目的 熊本県サッカー協会は、熊本県内における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手を対象とした熊本県で最も権威のある女子一般選手権大会として実施する。
- 2.名称 KFA第43回熊本県女子サッカー選手権大会 兼
皇后杯 JFA 第46回全日本女子サッカー選手権大会 熊本県大会
- 3.主催 一般社団法人熊本県サッカー協会
- 4.主管 一般社団法人熊本県サッカー協会女子委員会
- 5.後援 株式会社熊本日日新聞社
- 6.期日 2024年7月6日(土) 7月7日(日)
- 7.会場 熊本県民総合運動公園スポーツ広場
- 8.参加資格
 - (1) (公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
 - (2) 2011年4月1日以前に生まれた女子選手であり、2024年6月7日(金)までに(公財)日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
 - (3) クラブ申請制度の適用：
(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人も可)については、所属チームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。但し、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。
 - ①上記(2)を満たしていること。
 - ②下記種別区分のチームに所属すること。
 - (ア) 参加チームの種別区分が「WEリーグ・なでしこリーグ・一般・大学」の場合：
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」 「(男子)2種」 「(男子)3種」
 - (イ) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校)」の場合：
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ(中学生)」 「(男子)3種」
 - ③本大会の予選を通して、他のチームで出場していないこと。
- (4) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (5) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで出場していないこと。
- (6) 特別指定選手：上記(3)-③を満たしている場合でも特別指定選手の参加は不可とする。
- (7)参加チームは、帯同審判員2名以上を確保していること。尚、審判員はレフリースカード(写真付)を提出すること。無い場合は、審判を認めない。

9. 大会形式

ノックアウト方式（3位決定戦は行わない）

10. 競技規則

大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」による。

11. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

フィールド表面は平坦で常緑な天然芝か人工芝であり、ピッチサイズは原則105m×68mであること。

(2) ボール

試合球は**検定球5号とする。各チームより2球を本部に提出する。**

(3) 競技者の数

競技者の数：11名

交代要員の数：7名以内

交代を行うことができる数：5名以内

※試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする。加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。ただし、延長戦が行われる時、各チームは

・加えて、さらに1人の交代要員を用いることができる（既に最大数の交代要員を用いている、いないにかかわらず）

・加えて、さらに1回の交代を行うことができる（既に最大の交代回数を用いている、いないにかかわらず）。

・加えて、次の交代を行うことができる。

└ 延長戦が始まる前

└ 延長戦のハーフタイム

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

(4) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数：7名以内

(5) テクニカルエリア

戦術的指示はテクニカルエリア内から都度1名の役員が伝えることができる。

(6) 競技者の用具

① ユニフォーム

a. **(公財)日本サッカー協会**のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

b. Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。

日本女子プロサッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ(W Eリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。

一般社団法人日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。

ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩が審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。

c. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書（WEB登録）の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。（公財）日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。

d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

e. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

d. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

e. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

f. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

(7) 試合時間

① 試合時間：70分(前後半35分)

② ハーフタイムのインターバル: 原則として10分（後半開始は試合開始の45分後）

③ 試合の勝者を決定する方法（競技方法(1) 記載の時間内で勝敗が決しない場合）

・準決勝までは、PK方式により勝者を決定する。

・決勝戦は、20分(前後半10分)の延長戦を行い、それでも決しない場合はPK方式により勝者を決定する

延長戦に入る前のインターバル: 5分

PK方式に入る前のインターバル: 1分

(8) その他

① 第4の審判員の任命：行う

13. 懲罰

(1) 本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会における懲罰問題に関して、本協会規律委員会が直接管轄する。

(3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。なお、準決勝進出チームの選手等が受けた準々決勝までの警告累積は、準決勝以降に持ち越さない。

(4) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本協会規律委員会において決定する。

(5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、本協会規律委員会にて決定する。

14. 大会参加申込

- (1)参加申込し得る人員は、各チーム役員(代表者、監督、コーチ)7名、選手30名を最大とする。
(ポジションについては、GK,DF,MF,FWと記入し、ゲームキャプテンに○を付けること)
- (2)参加申込は所定の申込書に必要事項を入力、記入の上、期日迄に下記申込先にメール送信する。
また、プライバシーポリシーも同様とする。
- (3)申込締切日 2024年6月7日(金)
- (4)Eメール送信先 藤巻 博志 fujimakihiroshi1@yahoo.co.jp
- (5)上記(3)の申込締切以降の申込書内容の変更は認めない。

15.参加料 15,000円 申込締切日までに下記振込先まで振込むこと。(手数料は各チーム負担)
振込先:肥後銀行 浜線支店 普通預金208555
口座名義:一般社団法人熊本県サッカー協会

16. 選手証

(公財)日本サッカー協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

17. 表彰

- (1)優勝、準優勝チームに表彰状ならびに盾を授与する。
- (2)表彰式は決勝戦終了後に試合会場にて行う。
- (3)優勝チームは、第41回九州女子サッカー選手権大会 兼第45回皇后杯JFA
全日本女子サッカー選手権九州大会への熊本県代表権を得るとともに義務を負う。
令和5年10月12日(土)、13日(日)、14日(月) 鹿児島県開催予定

19. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

*大会時の事故、傷害については、できる応急処置のみ主催者で行い、その後の処置については各チームにて行うこと。大会参加者は、各自スポーツ保険に加入のこと。

20.組合せ 代表者会議において抽選を行い、決定する。

21.その他

- (1)本大会において規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は女子副委員長が行う。
- (2)メンバー提出用紙: 試合開始30分前までに本部に出場選手の登録選手証と共に提出する。
- (3)大会規律に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (4)大会要項に規定されていない事項については本大会実行委員会において協議の上決定する。

(5)代表者会議は令和6年6月15日(土)午後7時30分から、ルーテル学院野々島グラウンドクラブハウスにて開催する。

(6)開会式は実施しない。

以上